



わき上がる 風でロマンの 町づくり

広報

肱川

1997 1月

No. 166



丑年
今年もよろしく

大谷 (大谷酪農)

今月号の主な内容

＝町報＝

- ◆平成8年肱川町の10大ニュース … 2
- ◆町議会12月定例会 … 4
- ◆県道付替ルート正式決定 … 8
- ◆年金だより … 8
- ◆2月23日は肱川町長選挙・肱川町議会議員補欠選挙投票日 … 9
- ◆町営住宅入居者募集 … 10
- ◆社協だより … 13
- ◆お知らせ … 22

＝農林だより＝

- ◆農林会館両組合長年頭のあいさつ … 14
- ◆木材・椎茸市況 … 16
- ◆今月の農作業 … 17

＝公民館報＝

- ◆子供の遊び今昔 … 18
- ◆新編「肱川町誌」づくりスタート … 19
- ◆ASUKA青年団だより … 21

町民のうごき

人口 3,285人 (-6)
 男 1,591人 (-4)
 女 1,694人 (-2)
 世帯数 1,005 帯 (-1)

(平成8年12月31日現在)

川町の ニュース

順位	ニュース名	順位	ニュース名
1	県道付替ルート「町案」決定 12月正式決定	6	町内児童生徒奮闘 東 建二君(幼)に文部大臣奨励賞 松田龍法君(中1)えひめこども美術展特選
2	全国風サミットとエネルギー展開催 全国から17市町村集う	7	町内小学校にパソコン導入 11月22日にTV会議も
3	全国へき地教育研究会分科会大谷小で開催 全国から246人 文案での教育大いに評価	8	交流促進センター鹿野川荘起工 都市と農村の接点に オープンは新年4月
4	鹿野川湖大橋竣工 多年宿願橋梁架かる 中路ローゼ橋では四国一	9	バイオ技術研修拠点施設オープン 風博でエビネ栽培
5	地域改善事業30周年記念式典 S41より教育と事業、物心両面の活動報告	10	農林産物不振 年間総生産額10億を切る



2位 大野町長による風サミット共同宣言

十月二十四日から二十六日にかけて、「風」をテーマに地域振興に取り組む地方自治体、北は北海道えりも町から、南は沖縄県宮古島までの十七市町村をはじめ、風力発電関係の研究者、企業関係者二百五十人の参加により、第三回全国「風」サミットが風の博物館で開催され、風力発電利用の取り組みの現状や今後の構想を語り合い、風の持つ

二位

一位

十二月十六日に正式決定する。

十月十七日全国へき地教育研究会(分科会)が大谷小学校で県内外から二百四十六人が参加して行われました。
公開授業では、新しい試みとして高い評価をうけました。



3位 全国から集まった方々より意見交換

三位

クリーンさと有効性を国内のみならず全世界へ向けて訴え、二十一世紀へ向けた地球に優しい新エネルギーとして風の活用になお一層努力することを誓い、全世界に向け啓発普及を願った。

二月二十一日午前十時三十分から風の博物館で地域改善対策事業三十周年記念式典が行われました。

五位



4位 鹿野川湖大橋渡り初め

四位

平成二年度から県代行業業として工事が進められていた町道瓜生谷大地線鹿野川湖大橋が三月二十六日に完成し渡り初め式が行われました。
同路線は平成八年四月一日から県道に昇格。

六位

第一回「ふみの日」手紙コンクールに応募していた予子林幼稚園の東建二君が絵手紙の部で文部大臣奨励賞に輝き中央審査の結果四国でただ一人選ばれました。
このコンクールは、手紙のよさを多くの人に再認識してもらい、手紙文化・文字文化の振興を図ることを目的として児童生徒の手紙・はがきを書く習慣を培うことにより行われているものです。

三十周年を迎えるにあたり、あらためて、その成果を見つめ現状を認識し、課題を見直し、さらに今後の取組みについて、自覚と熱意を新たにしました。



5位 町長あいさつ

光が感じられるようなさわやかな絵を松田君は鋭い感性で描いています。
この作品は、一学期の写生の時間と夏休みを利用して丁寧に



6位 絵手紙にはこの絵が元になりました

特集 平成8年 肱 10大

七位

十一月二十二日午前十一時から、大谷小学校と予子林小学校の五・六年生約二十人により、パソコンでテレビ会議が行われました。



6位 絵画「農家」肱川中1年 松田龍法さんの作品

少しずつ仕上げた作品です。私たちが想像する以上の努力時間等をかけた作品となり今回の受賞となりました。



8位 完成予想図



7位 パソコンを使ったテレビ会議で児童の質問に答える町長

八位

交流促進センター鹿野川荘の建築工事が本年四月オープンをめざして進んでいる。

九位

待望のバイオ実験が始まる。

十位

農林産物の自由化・新食糧法の制定など中山間地域の農業のおかれている状況は厳しいものがあります。

その中で新規導入作目のピーマンについては順調に生産が伸びましたが、基幹作物である葉タバコの生産が天候不順の影響を受け、前年比六五パーセントにとどまったのははじめ、トマト・きゅうりが前年を下まわり、総生産額は十億を割ってしまいました。

しかし、生産UPのための土づくり事業や生産基盤づくりに取り組んでおり、平成九年に期待しています。



風蘭・セッコク発芽



9位 エビネの無菌播種実験中



10位 強風による被害(森地区)

平成八年度一般会計

交流促進センター整備等

二億一千二百万円補正

累計三十八億六百八十万円

町議会十二月定例会

十二月定例議会は、十二月十九日、二十日の両日開かれ、町長から提案された七議案を原案どおり可決・承認された。又、議員提出の一件についても原案どおり可決された。今回議決されたものは、肱川町人権擁護委員の推薦二件、条例の一部改正、平成八年度一般会計補正予算等四件などです。一般質問は、四人の議員から十項目にわたって行われました。

一般質問

山口 吉浩議員

① 山鳥坂ダム建設に伴う付替道路に関する県の回答について

五月の臨時議会で町案による付替道路が承認され、ダム建設に拍車がかかるかと思われるが、半年過ぎようとしている十二月でも県の回答はありません。町長が県に対してどのように説明をされ、進められておられるのか、また、進めるにあたって問題があり、回答が遅れるようなことがあるならば、一体何が問題点なのかお伺いいたします。

そして、水没地区や鹿野川地区の理解を深めるために事業内容についての経過説明、また、生活再建においても不安がないように話し合いをしてもらえるのか、重ねてお伺いいたします。

〔町長〕付替道路に関する県の回答ですが、付替ルートは、本年五月三十一日議員のみなさんの承認を得て、六月三日に議長と共に、工事事務所及び愛媛県を訪問し、「町案」決定の報告と早期着手を要望いたしました。その後、八月三十日に建設省四国地方建設局長、十月七日に建設省本省を議長と共に訪れ、早期着手等について要望しております。又、十月三日には県土木部長にも面談の上強く要望をいたしております。

当初決定に要する期間は、三カ月と予想されておりましたので、確かに遅れていると言えます。ルートは、一度公表すると変更は出来ないということであり、慎重に協議がなされているものと思っております。

この道路は、県道でありますので起業者が建設省、管理者が県ということになっておりますので、双方の意見調整が必要であります。

地形、地質、勾配等「町案」を尊重しながら技術的な検討が必要でありますので、時間がかかっているものと受け止めておりますが、町としては、年内の決定を強く望んでいましたところ、十二月十六日決定された旨連絡をうけました。明日国・県の直接説明を受けることにしておりますので、よろしくお願いたします。

地元への経過説明については、岩谷地区の水没者地権者協議会、山鳥坂ダム対策協議会又、鹿野川地区の鹿野川振興策検討委員会の各々の総会、役員会等の機会に実情を報告いたしております。十二月部落長会においても経過報告しております。生活再建への不安解消についての対応策ですが、ルート決定がない現在、生活再建地の決定は出来ていないが、ほぼ想定した位置は対象者との会合の中で話しております。

意向調査については、第二回目を十月に実施し、現在回収を終え、集計中であり、結果によって生活再建地の規模等を検討しなければなりません。

② 今後の人口減少対策について

先に、町長は土地の協力員を委嘱されておりますが、今後どのように進めていかれるお考えでしょうか。特に、町内中心部に宅地の造成を早期に手掛けられることが定住を促すこととなり、そこに行政が積極的に取り組む必要があると思われま

す。以前の私の質問で宅地造成は難しいとの答弁がなされましたが、ダム建設に伴い将来移転による代替地を視野に入れた造成計画を立て、一日も早く造成をして若者の町外への流出に歯止めを掛けるべきではないでしょうか。他県の町村の中で一部ではありますが、一定期間定住をした家族には無償で土地を譲渡するなど人口減少の問題に真剣に取り組んでおります。

造成地の選定を急ぎ、工事に取り掛かる必要があると思っておりますが、お考えをお伺いいたします。

〔町長〕ご指摘のとおり、土地造成問題は今後定住促進を図るために、重要な問題であります。

町としましては、土地対策協力員を委嘱しまして、土地の選定や、地権者との交渉を進めてもらいたいと考えておりますが、まず第一に土地利用計画を定めまして、宅地、事業用地など急ぐべきものから、順次着手してまいりたいと考えております。宅地造成は、ご承知のような地況でございますので、非常にむずかしいわけですが、ご意見の如く重要な課題でございますので積極的に取り組みをしてまいりたいと思っております。

③ 町営バスの高齢者の運賃無料化について

車社会と言われている今日、弱者すなわちお年寄りの生活を守り足となる町営バスの運賃は、無料にすべきではないでしょうか。

なぜならば、お年寄りの町営バスの利用目的としては、主に通院、役場、JA等への所用などであり、生活をして生命に関わる重要な交通手段なのです。肱川町もご承知のとおり高齢者が多く、住民の二八・八パーセントは六十五歳以上のお年寄りであります。今後その率が増えることは確実であり、福祉行政を進めるに当たっては、目に見える形として運賃無料にすべきだと思っておりますが、町長のお考えをお伺いいたします。

〔町長〕高齢者対策につきましては、平成五年から脇流苑を運営しまして、デイサービス事業、ホームヘルプサービス事業、在宅介護支援事業、居住施設運営事業等を実施しており、今後、川上地区特別養護老人ホームの建設等に着手してまいる計画であります。

町営バスにつきましては、平成五年から代替バス事業として運用を始め、現在年間約三百万円の赤字経営となっております。七十歳以上の高齢者の利用人数は、一日約三人となっておりますが、今後につきましては、通院費補助、在宅介護の支援等を推進し、違った形で高齢者福祉の充実を図っていきたくと考えております。

運賃を無料とすることは、いろいろ問題がありますので、今のところ実施する考えはありません。

石河 次郎議員

① ダム関連の脇川流域市町村の状況について

先日、丹生ダム関連の状況を視察研修してまいりました。説明の中で、丹生ダム建設進行において流域の協力があられ、ダム事業がスムーズに推進でき

ているとの話がありましたが大洲市、長浜町においては、我が自治体本位の意見を言われているように思われます。

現在、どのような状況なのかお伺いします。また、脇川町が犠牲になっていることを訴え、円満に進むよう努力されまじめられたらどうでしょうか。町長にお伺いします。

〔町長〕下流域の状況については、山鳥坂ダムに関する流域市町村については、議会からも参加いただいている「山鳥坂ダム(建設分水)対策協議会」が設置されております。

協議会は、年一回の総会の他市町村長、議会議長参加の理事会、助役の幹事会、担当課長会から成り立っております。

十月二十九日、三十日には、理事・監事・担当課長による先例地視察が徳島県吉野川を中心に実施され、当町からも、下石副議長他三人が参加しております。目的は分水に関する水利権の問題を中心に研修がなされた。尚、分水で問題となつて

いるのは、①地下水低下について、②塩水遡上について③濁水期における脇川流域の水利権について④脇川流域における新規水利権について⑤鹿野川ダム及び野村ダムの操作規則の見直しについて、の五項目です。

そのうち、地下水低下、塩水

遡上については回答がなされ、ダム操作規則については、議会においても説明会を開きましたように現に規則の改正がなされております。

③④の水利権については、流域全体の問題となりますが、現在建設省において大洲市との協議を重ねられております。

今、特に、当町から実情を訴えるということは問題があると思われまので、見守りたいと思っております。

② 堆肥散布機の購入について

脇川町たばこ耕作組合では、県たばこ産業の補助もいただき耕作者の要望された圃地へ堆肥を施しました。散布の方法について注目しておりましたが、機械に一、五トンの堆肥を積み一反当たりわずか十分で終わり、機械の進歩に感心いたしました。

この機械は、県経済連に一台あるだけのことですが、詳しく聞いて見ると価格は六百万円。国や県の補助があれば、百五十万円くらいで購入できると聞き、町で購入し、農業振興に運用されてはどうでしょうか。

この機械を購入することにより、農業に対する意欲が起き、生産振興に大いに役立つと考えます。町長の積極的なご意見を伺います。

〔町長〕町といたしましても、農業全般振興について努力しているところですが、できるだけ補助事業を導入し施設整備や設備の充実を図っていきたく思っております。

今回の堆肥散布機につきましては、たばこの生産振興に大きな役割をはたしていくものと思っております。現在、補助事業では町内に二台導入しておりますが、既存のトラクターに接続するもの(八十三万円)と小型の自走式(百六万八千円)のものであります。

ご指摘につきましては、今後どう活用していくのか、また事業の推進などを見まして検討させていただきますと思っております。

渡辺 弘務議員

① 県単作業用林道の補助金見直しについて

脇川町の山林は七〇パーセント以上を占め、植林した山林も二十年以上を経過したものが多くなり間伐なども行われているわけですが、何分高齢化が進んでおり、作業道のないところでは放任された山林も多くあり、また、現在のように価格の低迷では半額の補助では大変で、自己負担もなかなかできない状態

であります。見直しをされる考えはないのでしょうか。河辺村では個人負担をゼロにされていますが、町長の考えをお伺いします。

〔町長〕林内作業車道につきましては、森林組合が事業主体となり県単独林道整備事業によって、毎年一万五千メートルほど開設されております。

ご承知のように、林道および作業道は、林業経営のうえで作業の効率化、コスト低減のために欠かすことのできないものであります。

町においては、森林組合が実施する各種林道整備事業に対し、町補助金で上乗せを行い林道開設を促進して、林業振興のための基盤整備に努めているところであります。林内作業車道の開設に対する補助については、現在のところ上乗せはしておりません。その理由としては、一メートル当たり七、八百円の事業費でありまして、個人の力でやれることは、個人でやっていただき、むずかしい事業については、公の力を添えたいというところから考えてやってきている訳であります。

しかし、林業振興について全面的に見直しをし、林業振興計画を新たに策定したいと思っておりますので、その際検討させていただきますこといたします。

② 特別養護老人ホームの問題について

先般、河辺村と場所等について協議されたようですが、その後どうなっているのかお伺いします。

〔町長〕特別養護老人ホームのことにつきましては、十一月五日関係地区の議員さんと共に敷水地区谷田善和氏宅下の建設予定地を視察いたしましたことはご承知のことと存じます。

河辺村との協議につきましては、造成費及び水道工事費の概算事業費を算出いたしましたから河辺村との協議をしたいと考えており、現在業者に見積りを依頼しているところであります。

これが出て来ましたら、皆様方にもご説明を申し上げ、河辺村との協議にも入りたいと思っております。

以前の場所につきましては、造成費の問題等々で、どうも適地でないということで、しかし河辺村の方が再検討していただき、以前とは違つた見積りになるうかと言っております。

いずれにしても、脇川町として、選定しました現在の場所は、先程申し上げました場所でありまして、見積りをふまえて、今後の取り組みに入っていくこととしておりますので、ご了解

③ 山鳥坂ダム関連で建設省や県の考え方について

いただきたいと思います。

今年の五月に付替道路ルートを町と議会で決定して、建設省や県に上申されていると思われませんが、その後どのようになっているのでしょうか。

岩谷地区の住民にとっては、ダムの話が出てから十五年目を迎えようとしています。未だに地元に対して立ち入り調査等も行われず、何の進展もありません。水没者の生活再建の問題、地元の振興計画についても一歩も進んでいませんが、建設省や県は下流の大洲市や長浜町に気兼ねをして進めることができないのでしょうか。

地元住民は、高齢化し、ダムは中止になるのではないかとの声もありますが、その後どうなっているのかお伺いします。

〔町長〕下流へ気兼ねをして決定がなされているのではないかとのご指摘ですが、全くないとは言えぬと思いますが、先に答弁しました如く決定されましたのでご承知ください。

今後のことでありますが、ダム・公共事業に対していろいろなことが言われている状況であることはご承知のとおりであります。しかし、水源地・ダム立地の町の立場において促進につい

て強く要望していきたいと考えております。

今回の決定により、今後ルート決定の地元説明、生活再建対策調査、地域振興計画策定、ルートに添つた地質調査、橋梁、トンネル等構造設計のための地質調査、住民不安と指摘されている工事に伴う落石、騒音対策の調査、道路施工計画、橋梁予備設計、神社仏閣、移転先、公共施設配置検討など、いろいろな課題対応が進んでいくものと考えております。

森 繁夫議員

① 林内作業道の開設支援について

脇川町の基幹産業であった林業は、安い外材の輸入や木材に代わる新建材の開発の影響を受け、林業生産は低下し不振が続いております。

しかし、山林は国土保全、治水、自然景観の形成等公益的機能を有するため、その維持管理が大切なことは申すまでもありません。価格の低迷、林業従事者の高齢化に伴う間伐の遅れも目立ってきております。

そこで、森林組合では、昭和六十年以来林内作業道を積極的

に開設され、林業経営の合理化、近代化を進められております。

ご承知のとおり、受益者負担が高く、森を守り育てる意欲にも影響しているものであります。当町において、ぜひ県補助金の上積みをするべきだと思っております。町長の所見を伺います。

〔町長〕このことにつきまして、先ほどの渡辺議員のご質問にお答えいたしております。お、林業振興につきましては、いろいろな施策につきまして、森林組合と十分検討いたしまして、振興策の再検討をしたいと思っておりますので、その時に検討をさせて頂きたいと思っております。

ご意見の中で、受益者負担が高く、森を育てる意欲にも、影響しているのご意見もございましたが、作業道につきましては負担の問題は林業者の方で負担をして頂けるのではないかと、この意味で、今まで上乗せをして来ておられないわけです。

一番問題なのは、森を守り育てようと思つたそれ以前の意欲だと思っております。お金がないからやれないのではなく、やる意欲がないからやれない。気持ちがないのはなぜか。生産採算が上らないからやる気持ちが起こらないからやらないわけでございます。十分利益があるのであれば、どんどんやって頂

ると思っています。現にやろうとしている人は、先程資料も示して頂きましたが、あるわけがございますので、その方々に答える意味で再検討をしたいと思っております。

② 風の博物館と周辺施設の活用について

提唱されております風おこしは、基本には心の風をおこすことに始まり、地域の価格や魅力を発見すること、それを生かして育てる中核的役割を担う場として博物館が設置され、その役割を果たす機能として四つのごことが挙げられております。それは、地、集、創、発であります。本年度は、風力エネルギー活用をテーマとした全国サミットが開催されますし、展示物も工夫され人を集める努力もされているようであります。

また、バイオの研究他新しいものを造り出すことにも常時心がけ、インターネット等情報発信するための準備も進められているようであります。特色のある町として、全国にPRすることも大切なこととあります。しかし、それと同様に大切なことは、この施設が風おこしセンターとして地域の方々には何らかの形でサービスができることであり、還元されることであると思っております。

風を知る機能では体験コーナーの充実を図り、地域の方がもっと気安く活用できるような人の集まれる工夫、将来はバイオ部門においても身近な経済活動に結び付く研究へと進めるべきだと思っております。

地域の特産物の味を生かしたミニレストラン等シーズンのみでもオープンすることで、客へのサービスも図るべきだと思っております。

茶堂ルート、風のり広場施設の利活用等ひじかわ開発株式会社との関わりもあろうかと思っておりますが、今後どのように積極的に対応されるのか、町長の所見をお伺いします。

〔町長〕四つの目標を持ちまして博物館を開設いたしまして、今日に至っておりますが、現在までは、十分なご利用を頂いておりますものと思っております。

入場者数というのは、料金を払っていただいた人だけでありまして、その数字しかわからないわけですが、その他の利用、町内のみなさんの利用についても十分利用して頂いておりますと思っておりますが、その機能的な目標についての努力は一層して行かなければいけないと思っております。いろいろな型を模索しておりますのでございます。その一つとしましてバイオの導入といったことにつきまして

も補助事業を受けまして、将来の産業に向けての幅広い知識や技術を修得するための研修機器でありますので、活用して行ってそれなりの効果を出して行くよう努力して行きたいと思っております。

現在肱川町バイオ研究会メンバー十人の方が、えびね蘭の研究をしております。やはりいろんな事の成果というのは、広い土台といいますか素地と申しますか、その事を一つだけをとらえてもなかなかいけないわけ

でございます。新しい時代の方向に向かっている我々の知識でありますとか、意欲でありますとか、そのようなものがふみ台になつて、いろんなことが進んで行くわけです。たんに部分だけのとらえただけでも出来ないわけ

でございます。いろんなことをやりながら、それなりの素地づくりをして行って産業振興にも結びつけて行かねばと思

ます。それで取り組みを始めたいばかりでございますけれど、この様なことが何んらかの形で肱川町の産業振興の一つの豊かな素地になりますように願っております。

次に周辺施設の活用についてでございますが、大駄場地区には、ご承知のように博物館、鹿鳴園、かんぼセンター、公園などの多くの施設が整備されてきておりますが、その一つひとつ

を独立的に考えたのでは、ある意味での利用度は低くなってきます。これらの施設が有機的に機能することで始めて利用度が増すと考えております。

ただ町の事業ではテーマパークのように一度に整備して成果を上げることは困難であります。とりあえず、施設を事業目的に合わせて、それぞれの事業で随時整備することとなります。

そういった意味合いで、非常に正合性が一見欠けるようになり、意味を十分理解して頂きにくい状況が出て来たりするかと申すわけですが、やはり一つひとつの事業を別々に集積しておるわけでございますけれど、そういうものが有機的連けい的につながりあつて行けたらという願いを持っておるわけです。

風のり広場等の乗り物関係は非常に利用度も高く、その他利用の仕方もあると思っておりますが、努力をして行きたいと思

ます。茶堂ルートの頂上付近につきましても意見もございましたが、平成八年度からはLMバードひじかわ会のみなさんによりこの周辺を小鳥の森にとポランティア活動でいろんな花や木を植樹していただいております。

幅広い観念でいろんなことを考えて行きたいと思っております。又、飲食関係のサービスですが、このことにつきましては、

地元関係者との連携ということが必要でございますので、連携の中でどういうふうにやってくかが重要であると思っております。需要を考えながら地元関係者の連携等十分尊重しながら慎重に対応したいと思っております。

議決した議案

◎専決処分の承認を求めることについて
平成八年度肱川町一般会計補正予算(第三号)

◎人権擁護委員の推薦について
菊池昭三郎氏(大和)が再任された。
中塚 忠氏(久保)が新たに選任された。

◎職員給与に関する条例の一部改正について
国家公務員の給与改定に準じて当町の職員給与を改定するための条例が改正された。

◎平成八年度肱川町一般会計補正予算(第四号)
二億一千二百万円が可決された。

主なものは、次のとおり。
○斎場建設設計委託料 七百三十五万円
○交流促進センター整備費 八千三百三十二万五千円
○温泉試掘ボーリング 一千五百万円
○上石丸集会所建設事業 八百五十万円
○道路防災点検委託料 六百五十八万三千円
など

◎平成八年度肱川町住宅新築資金等貸付特別会計補正予算(第一号)
二十六万三千円が可決された。

◎平成八年度肱川町簡易水道特別会計補正予算(第二号)
二百万円が可決された。

◎新たな「食料・農業・農村基本法の制定」を求める意見書について
安全な食料の安定な供給・農村水産業のもつ多様な公益的機能、地域社会、農山漁村の活性化を一体とした基本法の制定の意見書が可決された。

山鳥坂ダム建設に伴う 県道付替ルート正式決定

山鳥坂ダム建設に伴う県道「小田河辺大洲線」の付替ルートについて、十二月十六日建設省山鳥坂ダム工事事務所長と愛媛県水資源局長が大野町長を訪ね、昨年五月三十一日に町議会臨時会において町長が提案し、全会一致で承認された「肱川町案」(広報「肱川」六月号掲載)に沿って決定した旨報告がなされました。

県道付替工事は、ダム建設の基本となるもので、ダム本体工事に先立って行われます。付替県道が建設され上流からの通行が可能となった後にダム本体工



事に着手されることとなっております。

町が、県道付替ルートについて検討協議を始めたのは平成四年であり、既に四年余を経過いたしております。その間、町民の皆さんには大変ご心労をおかけしました。

今後は、地元への基本ルート計画説明、ルートに沿った地質調査、ボーリング等が行われると共に落石危険力所調査、工事実施に伴う騒音、振動対策等が検討されることとなっております。着実に事業が進むものと期待しております。

尚、生活再建対策、地域振興対策等については、より具体的な検討が必要となりますので、今後関係者の皆さんにはご迷惑をおかけしますが、ご協力をお願いいたします。

年金だより

成人になったみなさん……

国民年金加入で

二十歳のスタート

一月十五日は成人の日、大人の仲間入りをされるみなさん成人おめでとうございます。

みなさんは、二十歳になって何から始められますか。

晴れて大人の仲間入りをされたみなさんには、選挙権など様々な権利とともに義務も生じることになります。

例えば、国民年金の加入もその一つです。二十歳と同時に加入し、保険料を納めることも大切な義務です。

国民年金はみなさんを中心に若い世代が保険料を納めることによって、お年寄りの年金を支え、またみなさんの老後の所得

保障だけでなく、万一の事故・病気に対しても安心して生活できる制度です。

二十歳になったばかりのみなさんは「年金なんて遠い将来のこと……」と思われるでしょうが、ちょっと考えてください。

人は誰でも年をとります。もし、年金が受けられなかったらどうしますか。

将来を生きがいのある豊かなものにするために『備えあれば憂いなし』のとおり、その時になって慌てぬように若い時から準備しましょう。

尚、詳しいことは、年金係までお問い合わせください。

年金受給者の「現況届」証明料が無料になります。

(平成9年4月1日から実施)

年金生活者が年金受給にあたり、生存証明確認のための戸籍事項の諸証明手数料(現在1通 200円)が平成9年4月1日から無料になります。

該当する年金制度

- ①国民年金 ②厚生年金保険
- ③国家公務員共済組合
- ④地方公務員等共済組合
- ⑤私立学校共済組合
- ⑥農林漁業団体職員共済組合

No. わが家のアイドル (149)

大野 千春ちゃん(上森山)
平成7年4月7日生
1歳9カ月



お父さん 錠児さん
お母さん 江利子さん

お兄ちゃんに鍛えられているのに女の子らしく、ぬいぐるみ遊びの好きな千春です。このまま可愛いく優しい女の子に育って欲しいです。

富永菜都美ちゃん(中野)
平成7年4月12日生
1歳9カ月



お父さん 正剛さん
お母さん かおりさん

こんにちは、菜都美です。音楽、本、すべり台、好きな物はいっぱいあるけど一番好きなのは水遊び。でも、お風呂で頭から水かけられると、泣いてしまうのです。

おてんば娘だけど、よろしく!

〈サラリーマンと確定申告〉

平成8年分の所得税の確定申告は2月16日(日)～3月17日(月)ですが

所得税の還付申告は1月から受け付けています

還付を受ける方は

源泉徴収票をもらったら

早めに申告を!

確定申告をするサラリーマンの多くは所得税の還付を受けようとする方ですが、その申告書の提出は一月からできます。確定申告期間(二月十六日～三月十七日)は、税務署の窓口が大変混雑しますので、所得税の還付を受ける方は、源泉徴収票をもらったから早めに申告してください。

サラリーマンの所得税は、毎月の給料やボーナスから源泉徴収され、年末調整で清算されます。この年末調整によって、大部分のサラリーマンは、その年の納税が完了しますので、改めて確定申告をする必要はありません。しかし、サラリーマンでも確定申告をしなければならぬ場合や、確定申告の必要のない人でも申告をすると源泉徴収された所得税が還付される場合があります。

確定申告をしなければならぬ場合

- ① 給与の年収が二十万円を超える場合
- ② 給与を一カ所からもらっている人で、給与所得や退職所得以外の所得金額(地代、家賃、原稿料など)の合計額が二十万円を超える場合

給与を二カ所以上からもらっている場合

確定申告をすると所得税が還付される場合

- ① 病気やけがなどで多額の医療費を支払った場合
 - ② 地震などの災害や盗難により住宅や家財に損害を受けた場合、また災害などに関連してやむを得ない支出をした場合
 - ③ 住宅ローンなどを利用してマイホームを新築、購入、増築などした場合
- ▼還付申告書の提出はできるだけ郵送で... 還付申告に必要な申告書用紙は、最寄りの税務署に用意してあります。申告書は、源泉徴収票をもらったから早めに書いて、できるだけ郵送で提出してください。



2月23日(日)は

肱川町長選挙 肱川町議会議員補欠選挙

投票日

二月二十三日(日)は、肱川町長選挙及び肱川町議会議員補欠選挙の投票日です。

私たちの暮らしに直接結びつく大切な選挙です。きれいな選挙で立派な人を選びましょう。

【投票できる人】

- ▼年齢 満二十歳以上の人 (昭和五十二年二月二十四日以前に生まれた人)
- ▼住所 引き続き三カ月以上肱川町の住民基本台帳に記録されている人(平成八年十一月十七日以前に住民票の作成、又は転入届をした人)

【選挙の日程】

- ▼告示日 二月十八日(火)
- ▼立候補届出期間及び場所 二月十八日(火)午前八時三十分から午後五時まで 肱川町役場第二会議室
- ▼不在者投票期間及び場所 二月十八日(火)から二月二十二日までの間で午前八時三十分から午後五時まで 肱川町役場応接室
- ▼投票日 二月二十三日(日) 午前七時から午後六時まで (ただし、中津・中居谷投票所は午後五時まで)

選挙に関するお問い合わせは 肱川町選挙管理委員会へ

☎ 三四―二三―一

応急手当てを 身につけよう

(8)
川上支署

今回は、脳卒中になった場合の応急手当についてお知らせします。

脳卒中は、外見上異常がない人が急に意識障害をきたして倒れる場合が多く、運動まひや知覚異常などを伴います。

これには脳出血、脳梗塞(脳血栓、脳塞栓)、クモ膜下出血(脳の表面を覆う膜)などがあります。これは、脳内の血管が破裂したり詰まったりして起こる病気です。

高血圧や脳動脈硬化症等がその原因になります。

一 脳出血

以前から高血圧、動脈硬化、糖尿病などの病気のある人が突然、脳の血管が破裂し出血して起こります。

症状は突然、頭痛がして後頭部が痛くなり吐き気、めまいなどが起こり体の半身が力を失ったり、しびれがきてまひしたり言語障害が現れます。また、脈は強く遅く、顔は赤くいびきをかいていることが多いようです。

二 脳梗塞

脳の血管の一部が詰まったり狭くなったりして起こるもので、

高齢者に多く発生し動脈硬化を起した血管に血栓(固まりかけた血液)が生じて詰まる場合と、心臓にあった血栓が流れて脳の血管に詰まる場合があります。

徐々に症状が起こり、めまい、視力低下、言語障害、手足のしびれなどがあり、顔色は一般に青白くなります。

脳出血の場合と比べると脳梗塞の症状は比較的軽い。

三 クモ膜下出血

脳の表面にある血管が何らかの原因により突然破裂し出血することによって脳を圧迫し起こります。

症状としては、脳出血と同様ですが、時間経過とともに後頭部が硬く突っ張るのが特徴で、半身のマヒは現れないことも多い。脳出血や脳梗塞に比べ、比較的若年者にも発生します。

四 応急手当

発作を起こして倒れた場合安静にさせ楽な姿勢で寝かせ保温します。しかし、倒れたところが危険な場所であったり、トイレ、風呂場、屋外であれば安全で応急手当のできる場所に最小限の動揺ですむよう気を付けて移動してください。

また、首や体をしめつけるネクタイ、ベルトなどはゆるめましょう。嘔吐があれば顔を横に向けて吐いた物で気道が詰まらないようにし、何度も吐くときは、昏睡体位をとらせます。

五 脳卒中の予防

高血圧の人や動脈硬化になっている人は、精神的興奮や過労、

町営住宅 入居者募集

町では平成八年度に特定公共賃貸住宅を八戸建設しております。完成は平成九年三月末の見込です。

次のとおり入居者を募集しますので、ご応募ください。

○入居者の資格

所得等の要件が下記の町長の定める基準に該当し、入居後当該住宅に住所移転ができる者。

○所在地

喜多郡肱川町大字和川一五一番地(道野尾団地)

○募集戸数・間取り

八戸 4DK

○規模・構造

一戸当たり床面積94.03㎡
木造二階建

○入居予定日

平成九年四月一日予定

○家賃(月額)

三八、〇〇〇円

但し浄化槽の管理料は共益費

〈入居資格〉

号	所得(月額) 円	要件
1	190,000~317,000以下	同居しようとする親族があるもの
2	317,000~582,000以下	町長が特に認めるもの 同居しようとする親族があるもの
3	190,000~582,000以下	災害、不良住宅の撤去その他の特別の事情がある場合において特定公共賃貸住宅に入居させることが適当であると認めるもの
4	190,000~582,000以下	同居親族がないものについては、地域の実情により町長が特に認めるもの

睡眠不足などのないように本人だけでなく周囲の人も十分注意し、日ごろから適度の運動を行い、食事は動物性タンパク質や塩分をなるべくひかえ、アルコールやタバコもひかえ、精神的、肉体的安静を心がけてください。



建設中の町営住宅

として団地内で別途支払っていただきます。

○敷金

家賃の三カ月分に相当する金額

○入居申込受付期間

平成九年一月二十二日(水)~平成九年二月十二日(水)

○入居申込先

建設水道課

○申込に必要な書類

・特定公共賃貸住宅入居申込書(建設水道課備付)

・入居者全員の住民票抄本

・入居者の前年度の所得証明書(源泉徴収票)

○選考方法

応募者多数の場合は抽選を行います。



県民介護フェスティバル '96 在宅介護者の集い

平成8年11月16~17日 松山市

愛媛県社会福祉協議会主催の介護者の集いが、十一月十六・十七日松山の総合社会福祉会館で開催されました。この集いは家庭で寝たきりや痴呆の方の介護をされている方々の日ごろの悩みや体験などを語り合い、在宅介護支援の各種サービスについての学習をし、また日ごろの介護疲れをいやし心身のリフレッシュを図ることを目的としています。

県内各地から六十人程が集い、肱川町からは台本曙美さん(小薮)、兵頭ムラエさん(森)に参加していただきました。なお台本さんには長年の介護体験をみなさんの前で発表していただきました。淡々とした語りの中に

介護の大変さ、それを乗り越えていく姿、家族の絆の大切さ等聴く人たちに強く訴えるものがありました。

台本曙美さんによる介護体験発表

介護体験発表の中で、長い介護は家族だけで担うのは無理があり、まして一人だけの介護では二十四時間の介護は乗りきれないと、口を揃えて訴えられました。そのためヘルパー派遣・デイサービス・ショートステイ等を早い段階から上手に利用することが大切です。サービス提供者は利用者に必要量を迅速に提供し

て欲しい、また利用回数、時間帯等は利用者的心声を聞いて欲しい等の意見が出されました。

以上を受けて県の担当者から、みなさんにサービスを積極的に利用していただくことがサービスの質を向上させ、量を確保することにつながるのです。まだ利用されていない方は是非利用してくださいとの呼びかけがありました。

その他シンポジウムや記念講演、健康チェックやリフレッシュ体操、グループ懇談会での意見交換等盛りだくさんのプログラムでした。夜には道後の湯につかり食事を囲んだ懇親会が用意され日ごろの介護疲れもいやされたことでしょう。

最後に森部落の兵頭ムラエさんに感想を聞きましたので紹介します。

私は十一月十六・十七日「在宅介護者の集い」に参加させていただきました。会場は松山市です。しかも泊りのある外出は何年ぶりでしょう。娘の手助けにより七十三歳の誕生日にすばらしいプレゼントをいただいたように思います。



グループ懇談会

それが今年一月ころより一段と体も弱って寝たきりの状態です。自分では横になることもできません。食事でも排泄も私の手が必要な毎日です。近所に住む長男夫婦の手助けや、休み毎に来てくれる子供たちの励ましにより毎日頑張っています。何と云っても度々来ていただくホームヘルパーの人たちには言葉では言いようのない位お世話になっています。短気な性格の主人にやさしく言葉をかけてもらい、体を洗ったり、背中に薬を塗ってもらったり又、主人の愚痴や私の愚痴も聞いていただいている。難しい日々を過ごしています。

「介護者の集い」では配偶者の世話をされる人・親の世話をされる人等様々な人の多い事にびっくりしました。体験発表された人の立派なことに驚くやら感心するやらで、大変なのは私だけではない事がつくづくわかりました。

道後の湯に入り宿では素晴らしいご馳走を食べて、同じ立場の人と出逢い、楽しいひとときを過ごすことができて本当に良かったと思います。

周りのお世話になる人に感謝しながら朝夕夕様にお祈りしながら命ある限り主人の世話をしに行きたいなと思います。楽しい二日間は私一生の思い出となりました。

「**肱川町奨学生**」の募集について

このことについて、下記の要領で募集します。
記

1 応募資格

- (1) 高等学校(高等専門学校・盲学校・ろう学校及び養護学校高等部)また、大学(これに準ずる教育施設)及び各種学校に在学する者並びに生涯教育に関する研修を受ける者
- (2) 学業・人物ともにすぐれ、且つ健康な者
- (3) 学資の支弁が困難であると認められた者
- (4) 日本国民であって保護者が、肱川町に居住する者

2 奨学金の貸付限度額

- (1) 高等学校に在学する者 月額 12,000円
- (2) 大学に在学する者 月額 24,000円
- (3) 医科大学に在学する者 月額 50,000円
- (4) 各種学校に在学する者 月額 20,000円
- (5) 生涯教育に関する研修を受ける者 必要経費

3 申し込み方法

平成9年4月から希望される方は平成9年2月末日までに願書を提出してください。

4 奨学生の認定

肱川町教育振興基金審査会の審査を経て町長が認定する。

5 問い合わせ及び用紙請求先

肱川町教育委員会事務局 電話 34-3424

肱川郵便局からお知らせ

肱川郵便局では、貯金支払機(CD)の「郵貯ホリデーサービス」を実施することになりました。
このホリデーサービスは、共働き世帯の増加などで休日における金融サービス等お客さまニーズに応えるため平成三年四月から全国主な郵便局で実施されていきました。
この郵貯ホリデーサービスのメリットは、
一 取扱手数料が無料です。
二 日曜日のほか、振替休日を含む祝日も利用できます。

三 カードで、払戻し、残高照会ができます。
等、利用しやすいサービスです。利用できる時間帯等は次のとおりです。
一 ホリデー(日曜日・祝日)
(振替休日を含む)
九時~十二時三十分まで
二 土曜日
九時~十七時まで
ただし、一月一日から一月三日及び五月三日から五月五日までの間は、全国休みとなります。
このサービスは、郵貯カードが無いとご利用できませんので、必要な方は郵便局貯金窓口へ申し出てください。

“学ぶ意欲”をバックアップ!
国の教育ローン

国民金融公庫では、高校・短大・大学・専修学校等への入学費用や、在学中の授業料などの費用を融資する「国の教育ローン」の申込を受付しています。低利で手続きも簡単です。

ご融資額	学生・生徒お一人につき 150万円以内
利率	年3.4%(固定金利) (平成8年8月1日現在)
ご返済期間	8年以内
据置期間	在学期間以内で元金据置可能。 ただし、最長4年。
保証	(財)教育資金融資保証基金 または保証人(1名以上)

※6カ月間以上の海外留学資金も対象となります。
問い合わせ先
〒790 松山市三番町6-7-3
国民金融公庫松山支店
☎089(941)6148 教育ローン係まで

「**国民文化講演会**」のお知らせ

八幡浜・大洲地区広域市町村圏組合では、平成8年度のふるさと市町村圏基金活用によるソフト事業の一環として、**秋山 豊寛氏**を迎えて国民文化講演会を開催します。

秋山氏は、東京放送(TBS)在職中の平成2年、ソ連宇宙船「ソユーズ」による宇宙飛行に成功し、日本人初、又ジャーナリストとして世界初の宇宙飛行士として有名。

平成7年、TBS報道局専任局長を最後に退職、現在、福島県滝根町にて農業に従事し、新聞等に農耕生活に関する記事を発表するなど活躍中。

- 講師 秋山豊寛(宇宙ジャーナリスト)
- テーマ 自然との共生 ~自然とどう向き合いどう生きていくか~
- 日時 平成9年2月22日(土)13:30~
- 会場 総合センターしろかわ(入場無料)
東宇和郡城川町下相951(城川町役場前)
- 主催 八幡浜・大洲地区広域市町村圏組合
- 問い合わせ先 大洲市役所内
八幡浜・大洲地区広域市町村圏組合
八幡浜・大洲地方拠点都市対策室
TEL 0893-24-0560

マスコミに掲載された**肱川町**

- 12/8 愛媛新聞 愛媛俳壇 宮本みつこ
- 12/10 " 四季録 素人の発想 坂根 修
- 12/17 " " 農業のある社会 "
- 12/21 " えひめこども美術展(絵画)
特選 「農家」松田龍法
- 12/24 " 四季録 後戻りする思想 坂根 修
- 1/7 " " 産業革命の検証 "

無料

**交通事故
ご相談**

- 電話のご相談もお受けします
☎089- 945-2335(直通)
- 相談日:月曜から金曜午前9時半~12時
午後1時~4時40分(祝祭日を除く)
- 専門の相談員が親身になってご相談に応じます
- 弁護士相談日:毎週木曜日午後1時~4時

社団法人 日本損害保険協会

松山自動車保険請求相談センター

松山市花園町1-3 日本生命松山市駅前ビル6階 松山調査事務所 ☎089-945-5500



社協だより

新年のごあいさつ



社会福祉協議会
共同募金会
会長 福田 保

新年おめでとうございます。どなた様もよいお年をお迎えの事と拝察いたします。昨年は色々なことがありましたが、そのほとんどが良くない事ばかり、ユージュな一年だった様な気がします。今年こそは良い年でありますよう皆様と共に祈りたいと思います。

お正月というのは不思議なもので環境は昨日と少しも変わらないのに、一夜明ければ山の緑も空気も自分の気持ちまでもが清浄になり澄み切った心になります。「お正月を迎える心で日々、新たに生きる人は幸福なり」(仏法の扇より)。恨みも憎しみも嫉みも欲深も全部捨て去り清らかな心で正月をすごしますが、それが正月だけで終わらず一年中そのような心で暮らすなら幸福は後からついて来るであろう

という意味と意思です。

「幸せは歩いて来ない、だから歩いて行くんだヨ」、水前寺清子さんが歌っておられました。が、幸せを求めて一歩でも二歩でも歩きたいと思えます。

さて、当社会福祉協議会も町内の皆様のご協力、ご支援によりまして着実に活動出来ています。事を心からお礼申し上げます。歳末たすけあい募金には、五十三万四千円ものご協力を頂き、赤い羽根共同募金には九十四万七千円を頂きました。この募金はほとんど社会福祉協議会に還付を受けます。この尊い浄財は一円たりとも無駄にすることなく、恵まれない人々のため役立つよう慎重に扱っております。

しかしながら増大し複雑化していく社会福祉事業が町民の皆様のご支援だけで事足りるというものはありません。町民の皆様様の温かいご支援、ご協力が力となり政治や行政を動かす基になることは間違いありません。今後とも宜しくお願い申し上げます。

社会福祉協議会へ ご芳志

当協議会に、次の方からご寄付を頂きました。

福祉関係事業に活用させて頂きます。誠にありがとうございます。

- 森 沖田 光香様
- 広常 久保 雄二様
- 中津 二宮 正登様
- 小倉 和気 忠様

魚料理教室開催

老人クラブを対象に魚料理教室が開催されました。十一月十二日は正山老人クラブ、十二月六日は中央老人クラブと二回に分け、大洲市の西村、菊池両講師をまねいて行いました。魚の料理はむずかしく思うようにはならず、講師の注意を受けて参



たくさん売れました

老ク(手芸部)

十一月十七日に開催された、ふれあいまつりにおいて、老人クラブ手芸部は日ごろの手芸作品を展示即売いたしました。夏から作品を販売し、お陰をもちまして多額の収益を得ることが出来、今後の活動資金となりました。また、お手伝いをしていただいた森林組合の堀井さん本当に有難うございました。



手作りの花を寄贈

老人クラブ手芸部では、日ごろ作成している花を町内の各学校に寄贈いたしました。児童・生徒の皆さん、この花を見て清く美しくすこやかに育っていただきたいと思えます。手芸部では出来た作品の一部を毎年、公共施設に贈呈をしています。今後とも作成出来る間は続けていきたいそうです。

赤い羽根共同募金 総額 947,683 円

広報12月号で募金実績額を報告していましたが、その後の募金を下記のとおりいただきました。

- 中野小学校 11,510円
- 予子林小学校 8,050円
- 大谷小学校 5,739円
- 岩谷小学校 2,649円 (追加)
- 町老人クラブ 10,000円 (追加)
- 鹿野川車検センター 6,200円
- 飛野 弘幸 2,934円

農林だより

編集・発行
J A 肱川
肱川町森林組合

農林会館両組合長年頭のあいさつ

J A 肱川

代表理事組合長 鉾岩

勉

あけましておめでとうございます。今年もよろしくお願ひ申し上げます。昨年は引き続き景気の先行き不透明な中での推移となりました。尚気象的に変調な年で農産物の生産額も昨年を下廻る苦

労働の多い年となりましたがJ Aの事業推進につきましても、組合員の皆様方をはじめ大変ご協力をいただきまして参りましたことに対し厚くお礼を申し上げます。特に年末の特別金融推進につきましてはJ A肱川の貯金高五九億七、三〇〇万円が目標に対し一〇三・六%、県全体の貯金高は一兆四、八〇一億八、五〇〇万円、目標対九九・八%とな

肱川町森林組合

組合長理事 河野 美治

新年おめでとうございます。ご健勝にて新年を迎えられましたこととお慶び申し上げます。旧年中は森林組合に対し格別のご協力をいただき厚くお礼を申し上げます。十二月末で八年

度決算をしているところで、八年中の県産材の動向は順調でしたが、価格は前半は値上がり状況がつき間伐の推進が困難であり林産事業の増大に影響が出た次第です。後半においてはスギ・ヒノキとも価格の上昇がありその後わずかの値下がりがありました。保っているところであり、本年も前半は現状で推移する見通しが立ちますが後半について

りました。尚、続いて各種年金、管農、教育、自動車、住宅ローンの取り扱ひの拡充など地域金融機関として資金力の増強に努めて参りたいと思っております。平成九年度も金融情勢は超低金利が続くと思われま。又、米をはじめ農業問題についても規制緩和、自由化の一層の進展など環境は極めてきびしいなかであります。皆様方のご協力と関係機関のご指導をいただき各事業の推進に一層の努力をして参りますので宜敷くお願ひを申し上げます。

尚、県内の合併問題については当初十三J Aが目標でしたが現在宇和島・鬼北・南宇和地区の再合併が決まっております。又、東宇和地区は決定し今治地区に於いても合併が合意され

の状況判断は困難でありまして、生産経費の軽減につとめ間伐の実施と森林施業全般補助事業の拡充をはかり健全林育成に努めなければならぬと思ひます。乾しいたけの価格はどん底まで落ち込んでまいりましたが、中国の椎茸生産状況の悪化にともない輸入の減少と国産原木といったの良さの高まり、産地表示と国産乾しいたけシンボルマークの普及、テレビ放映など消費宣伝活動等もあつて後半に四〇%の減少と秋子の不作で現物が少なく残念でありました。今後の価格ですがkg当り平均

ております。大洲地区については体制がおくれています。組合員の皆様方に説明申し上げます。資料について一つ一つ調査検討を続けております。

尚、大変ご心配をかけて参りました住専七社(住宅金融専門会社)に対する県連の融資については政府関係者間に於いて調整が重なられ住専処理法案の枠組みに沿った処理案が決定、全関係者による合意手続きが完了十二月二十六日全額回収の運びとなった旨報告がありましたのでご了承いただきますようお願いを申し上げます。

県信連

- 一、(株)住宅金融債権管理機構
- 二、一八四百万円の資金贈与(平成七年度決算で処理済み)

県共済連

- 一、(株)住宅金融債権管理機構
 - 二、住専七社への貸出金三三、九七二百万円の全額回収(十二月二十六日)
 - 三、(株)住宅金融債権管理機構
 - 四、住専七社への貸出金三三、九七二百万円の全額回収(十二月二十六日)
- 平成九年度は、農産物にとつて順調な年となります。皆様方のご健勝を祈念申し上げ年頭のご挨拶と致します。

四、〇〇〇円以上を保つ状況が見込まれますので増産にあたりたいと思ひます。今春の植菌よりくぬぎ原木の利活用をはかるための椎茸樽木づくりに対する補助を種菌費の六五%を(肱川町五〇%森林組合一五%)出していただくことになりました。三年間の期間をもつて実施しますので、椎茸生産の復活をはかれるように増産にご努力いただきたいと思ひます。

おいて事業をすすめる事になります。若い林業の担い手の確保をはかりながら林業の近代化に取り組んでゆかなければなりません。組合員の皆様方の一層のご協力をお願いして年頭のご挨拶といたします。



〈車両共済のご案内〉愛車の修理代もこれでバッチリ!!

万全の保障
全損害担保

割安な掛金
車両限定担保

2種類の車両共済



心配だから
いろいろな車両事故
を補償してほしいな!

(全損害担保)

あて逃げ 電柱やガードレールと衝突



つい落



車庫入れミス



車両損害 限定担保

台風・こう水・高潮 火災・爆発 盗難



車対車の衝突・接触



(相手不明の事故を除く)

中途付加も可

運転に自信のある
方は、掛金が1/3
程度で済む車両損害
限定特約を!!



愛車も安心
JAの車両共済

無共済車両追放キャンペーン実施中!

お問い合わせはJA脇川共済課へ

JA愛媛厚生連 健康相談ホットライン

どないしょ~と思ったら



FreeDial

ちょっとひと息

0 1 2 0

おはなし な~に

874-702

健康相談、人間ドック 申込みのお問い合わせ、ご相談は、

お気軽にフリーダイヤルをご利用下さい。

月~金AM9:00~PM4:00で受け付けております。

但し、日・祝・土曜日は休ませて頂きます。

●おかけいただいた電話は、相談室に着信致します。通話料金は無料です。



優良材生産は直材づくりから!

県森連市況		平成8年12月20日		大洲木市より (単位m ² 当り:円)			
長さ	末口径	スギ		ヒノキ		マツ	その他
		直	曲がり	直	曲がり		
4m	7cm下	本 481	本 268	本 700	本 526		
	8cm上	本 503	本 563	本 867	本 563		
	13cm上	25,400	-	55,600	-	18cm上 22,000	
	18cm上	24,200	-	48,000	-	24cm上 26,000	
3m	7cm下	本 193	本 130	本 246	本 185		
	8cm上	本 360	本 360	本 520	本 520		
	11cm上	21,100	-	35,200	-	18cm上 20,000	
	13cm上	27,000	-	48,300	-	24cm上 23,000	
2m	7cm下	本 70	本 -	本 70	本 -		
	8cm上	本 -	本 -	本 -	本 -		
	16cm上	8,000	-	22,000	-	13cm上	
	30cm上	-	-	-	-	30cm上	
6m	13cm上	32,400	-	78,500	-		
	18cm上	28,500	-	68,000	-		
特選							
足場 1m当たり 円～ 円							
備考	昨年は、御協力ありがとうございました。今年も宜しく御願い申し上げます。 今回は納市とあって当用買に終止。 今年の初市記念市は1月17日に開催致しますので宜しく御願い致します。						



椎茸生産はクスギ林造成から!

乾椎茸市況(松山椎茸市場)

市売日…平成8年11月18日
 市売数量…923ケース 14,600kg
 平均単価 4,385円
 銘柄別単価

銘柄	価格	相場	銘柄	価格	相場
こうこ	7,500～8,000	強	特用大	4,100～5,400	強
大厚	7,000～7,500	強	特用中	4,600～5,600	強
中厚	6,500～7,100	保	特用中小	4,600～5,600	強
中小厚	5,800～6,500	強	特用小	3,500～3,900	保
小厚	4,000～4,800	強	大バレ	3,500～4,000	強
大ウス	6,000～6,500	強	中バレ	3,600～4,000	強
中ウス	4,700～5,800	保	中小バレ	3,500～3,900	強
中小ウス	4,100～5,000	保	小バレ	2,000～2,800	強
小ウス	3,100～4,000	保	変形	3,000～3,800	強
ジャミ	2,500～3,000	保	色悪ウス	2,800～3,600	強
どんこ大	6,500～7,500	強	色悪バレ	1,800～2,800	強
どんこ中	6,000～7,000	強	小粒どんこ		
どんこ小	4,000～5,000	保	スライス	2,900～4,800	強

概況 秋子の発生が最終市に間に合わなかった為、12月12日に予定してあった納め市が休市となった。初市は1月23日に行われる予定である。これから乾いた風がふき、芽が枯れてしまう場合があります。昨年後半より市況が強くなっていますので、防風垣、袋かけ等で一枚の椎茸でも大切にしましょう。そして乾燥仕上げはしっかりと行って下さい。

林業労働災害防止の徹底を図りましょう!

林業労働災害の現状は、全国で死傷者数は4,000人台、死亡者数80人前後を推移しております。これは年々減少傾向にありますが、従事者数の減少を考えると林業における労働環境はやはり危険と常に背中合わせであり、このことをけして忘れてはなりません。昨年県内においても、「伐木作業中、かかり木になっていた木が外れ直撃される」、「下刈り作業中にマムシに指をかまれる」、「間伐作業中運材車両の下敷きとなる」などといった原因により死亡事故が発生しており、改めて労働災害の防止意識を徹底することが必要です。

さて、このような林業労働災害の中でどの作業で死亡事故が多いのか見ますと、伐倒作業がトップで次いで架線系集材となっております。

伐倒作業における災害発生に関するある調査結果によると、災害発生時間は10～11時、15～16時に多く、休憩後2、3時間の時間帯は疲労が蓄積される時間帯でもあり、要注意の時間帯であるといわれております。また13～14時の昼食後の一時間帯でも災害が多発しており、休憩後すぐの作業ということで、体、頭とも災害に対する意識が鈍いのかもかもしれません。

また災害時の作業内容では、待避時(全体の災害作業時の33%)、待避後の待機時(8%)、追口切り時(17

%)、枝払い時(12%)かかり木処理時(10%)となっております。

追口切り作業、複雑なかかり木の処理作業での災害は、伐倒者本人の判断ミス、作業具の操作ミス、あるいは作業基準に反して起こした災害が多く、待機時や枝払い時での災害は他の伐倒者との連絡合図が十分でなく起こした災害が多くなっております。

林業労働は、作業対象物や労働環境が様々なことから、容易な作業の時は作業者を油断させ、難しい作業の時は作業者を侮らせ、病気や悲しいとき、嬉しいときなどに作業者の心を揺さぶってきます。また人の注意力は強いときと弱いときがあり、また、長続きしないと言われるかもしれませんが、ゆとりの心で作業を行うことによって、注意力を長続きさせることができると思います。

みなさんも作業にあたっては、ゆとりの心を持って作業を行い、作業対象物などに心を引きずり回されることなく、基本動作や作業基準による安全作業を確実にに行いましょう。

林業改良指導員 越智 慎吾



今月の農作業

野菜

今回は、野菜づくりの基本である土壌について行います。

野菜の根は、想像以上に深く伸びています。普通の野菜でも深さ一メートル以上、横に三メートル以上にも根が張っています。従って、根の張りの善し悪しが重要となってきます。

- ① 耕土が深く、通気性がよいこと
- ② 排水がよく、しかも保水性（水持ち）に富み、乾湿の差が少ないこと
- ③ 肥沃で、養分の分布が均一であること
- ④ 病害虫がないこと、などです。

耕土が硬く締まっていると、根は伸びられません。また、根は呼吸していますから、土の中にも空気が必要です。

排水が悪いと根は窒息してしまいます。反対に水持ちが悪いと、水分の吸収ができなくなり、土壌の団粒が良くできていないことが大切です。また、降雨時の排水溝も大切です。

- ① 養分の貯蔵と供給、調整を行うこと
- ② 水や空気の貯蔵と供給、調節を行うこと
- ③ 根の生育のために、良い環境を形成することなどです。

三 土づくりの実際としては、① 完熟堆肥を入れる

堆肥などの有機物を多く入れ、土を柔らかくして空気も多く含むようにすると共に、水や養分を捕まえておく力を増してくれます。ただし、生の有機物は害が出やすいので注意します。

- ② 土壌酸度を改良する
- ③ 深く耕す

ほとんどの土は酸性に傾いています。従って、石灰を施して野菜の種類に応じた酸度に直す必要があります。

野菜の根は深く伸びます。耕土は深いほど根の伸びも良くなります。土は深いほど根の伸びも良く、土づくりは、一年で行えるものではないです。年々の積み重ねが重要です。がんばって下さい。

大洲地域農業改良普及センター 主査 河野 幸生

果樹の管理

栗の剪定

平成八年度は開花期の日照不足による不受精、台風による樹体被害で栗の収量は大洲喜多地区では非常に少ない状況でした。近年の干ばつ、台風などにより、栗の樹もかなり弱っているところも多いと思います。特に樹勢の弱っている園では、間伐、剪定を適正に行い、樹勢の回復に努めましょう。

1 間・縮伐
落葉果樹ではなによりも日光

が樹冠に当たるようにすることが必要です。今年新梢が伸びても隣の樹とふれあわない程度とし、7～8年生ぐらいの樹では残す樹の枝先から2メートルくらいの間隔が開くように樹形にかまわず思い切って枝を切り落とします。縮伐で対応出来なくなったら、間伐を行います。

- 2 整枝・剪定
- ① 樹冠内部への日照をよくする
- ② 強固な骨組みをつくり、大量の結実を図るとともに、台風や積雪による枝折れを防ぐ
- ③ 栽培管理がしやすいよう樹高を制限してやる

● 主枝、亜主枝の取り扱い
植え付け5～6年目頃から、主枝、亜主枝など樹の骨格となる枝を決めて不用な枝は計画的に整理して行きます。

● 側枝の取り扱い
2年生の側枝は剪定後3～4本の結果母枝が残るように間引く。

3年生の側枝は2年生側枝を2～3本間引くことを目安に間引く
以上を参考して剪定を行って下さい。

大洲地域農業改良普及センター 技師 尾形 雅子

畜産

(1) 疾病対策と良質堆肥の製造
疾病対策

この時期時期、畜舎の防寒や保温を優先する傾向があり、内部はアンモニアが充満し、空気はかなり汚染されることが多い。

- ① 適切な換気
- 開放畜舎では、晴天の日中に、窓や戸を積極的に開放する。
- 畜舎に入ったとき鼻にツンとこないかなど、人間の感も換気の目安にすることが大切である。
- ② 飼養管理の徹底
- 使用管理者は日常の観察を十分に行い、異常があれば獣医師に早めに連絡し適切な指示を受ける。

(2) 良質堆肥の製造
2月は土づくり月間でもあり、耕種農家の良質堆肥への関心は高いと思われる。また、適切な糞尿処理は、畜産経営を維持するためには必須の条件である。

現在「良質堆肥」の明確な判断基準はなく、一般的に、原料及び水分調整資材、通期の有無、切り返しの頻度、堆積期間等を総合的に判断する場が多い。

そこで、堆肥を耕種農家に受け入れてもらうため、基本技術に留意して安定した良質の堆肥を製造するとともに、積極的に堆肥のPRを行うことが大切である。

その他空気が非常に乾燥する時期であるため、今一度「火の用心」の認識を新たにし、電気やガスを使う器具等を中心に点検することも大切である。

2月集配予定表	
2月4日(火) 月野尾・小藪方面	2月6日(木) 大谷方面
2月5日(水) 岩谷方面	2月10日(月) 宇和川北方面
2月6日(木) 大谷方面	(祭りのため)
2月12日(水) 中津方面	2月13日(木) 宇和川南方面
2月18日(火) 月野尾・小藪方面	2月19日(水) 岩谷方面
2月20日(木) 大谷方面	2月25日(火) 宇和川北方面
2月26日(水) 中津方面	2月27日(木) 宇和川南方面
2月醬油配達予定表	
2月1日(土) 大屋敷・大平	2月3日(月) 上石丸・師走野
2月5日(水) 藤野原・町	2月7日(金) 八重栗・上森山
2月12日(水) 久保	2月14日(金) 嵯峨谷・見の越
2月17日(月) 広常・影地	2月18日(火) 中津・小倉
2月19日(水) 森・脇栄・硯	2月21日(金) 白石・上小藪
2月24日(月) 中居谷・嘉城・共栄	2月26日(水) 大駄場・柳・郷
2月28日(金) 全敷水・菟野尾	

大洲地域農業改良普及センター 技師 高野 政明



編集・発行
 腕川町公民館
 ☎ (0893) 34-2307

子供の遊び 今昔

社会状況の変化に伴い、正月の行事、遊びも変化してきています。最近では、ファミコンゲームの流行により、屋内で遊ぶ子供たちも多くなりました。
 今回は、大正から昭和初期頃の正月の様子を主に取りあげてみました。

当時の衣食住をまず振り返ってみたいと思います。

まずは服装です。普段はもちろを着物です。正月になると、きれいな着物を着せてもらい、十歳前後を境に、上は着物に羽織、小さい子供たちは着物にちゃんちゃんこを着て、生地は木綿が多かったようです。大正期になるとネルが普段着の生地となり、また、町内で正月に洋服を着る様になったのは昭和十年近くになってからと思われまます。当然、大人の人々は着物です。

また、食事ですが、正月に、くずし類(天プラ、ちくわ、かまぼこ)、いわし、さば等が食卓に上ったそうです。今では普通に食べている刺身も当時はなかなか高価なもので、鯛は特に高価なものでした。

住居も、今のように暖房器具があるわけでもなく、テレビ等、

もちろんありません。町内でテレビが入ったのは放送開始と同じ頃でしたが、全戸に普及し始めたのは、昭和三十五年頃からでした。現在の天皇のご成婚、昭和三十九年の東京オリンピックを機会に購入された方が多いようです。

今では、使い捨てカメラが登場していますが、当時はカメラも貴重で蓄音機も珍しい時代でした。

今やテレビは一家に一台ではなく、部屋に一台の時代となり、子供部屋でファミコンゲーム等、当時には考えられなかったことでしょう。

●お年玉

今やお正月の恒例行事となりつつありますが、大正末期から昭和初期では珍しく、現在のように現金を子供たちに渡すよう

になったのは戦後になってからようです。

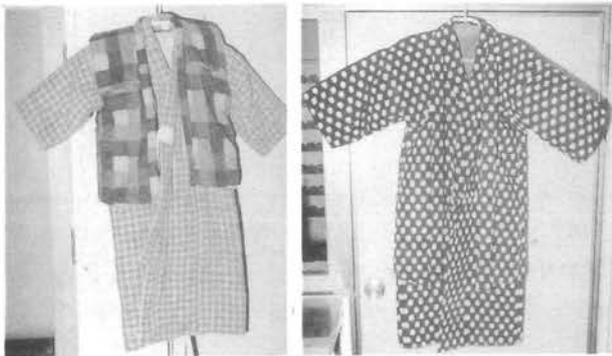
最近の子供たちの中にはもらったお年玉をちゃっかり貯金している子供もいるようです。

●凧あげ

凧は買って揚げ、自作もしていたが、骨組の竹が上手に削れないため、揚がらなかったそうです。町内では平地が少なかつたので、狭い庭を利用して揚げていました。

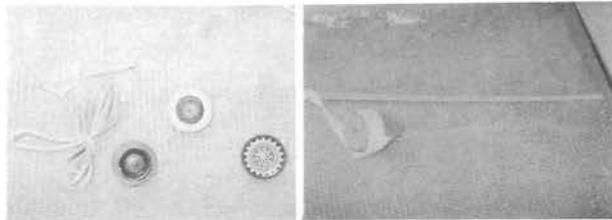
●こままわし

けんかごまとたたきごまがあり、けんかごまは、自作できず、買って買いました。勝つために、芯を短くしたり、ロウを塗って



女の子
 上はちゃんちゃんこ

男の子
 正月用の着物と羽織



けんかごま

たたきごま

重くしたり、ひものかけ方を工夫したりして、勝つために工夫をしていました。

一方たたきごまは、自作して買いました。こまの大きさを自分の体に合わせて、作っていました。これもぶつけ合って遊びました。こまの回転が落ちると倒れ易いので、自分のこまをひもでたいて回転を上げていました。

●はねつき

羽子板は自分で作り、一方の板の面には自分で絵を描いていました。羽根は鶏の羽根と、むくの実で、これも自分で作っていました。

ただ打ち合っているだけでは

おもしろくないので、罰ゲームを決めて遊んでいました。



羽子板

●お手玉

ハギレを集めて、中には主に小豆を入れて、自分で縫っていました。上手な子供は五つ組と五つ組のお手玉を操っていました。

この他にも正月に手まり、竹馬等も自作し、外で活発に動く遊びをする場合は着替えてから遊んでいました。

また、普段の遊びとして、縄とび、石けり、おはじき等がありました。

こうしてとり上げてみますと、昔の子供たちは、自分たちで遊び道具を自作し、それを使って遊んでいたようです。

現在の子供たちはどうでしょう。お金を出せば、おもちゃは手に入ります。

ものが豊かになり、品物も手に入れることができます。しかし、こころの豊かさはどうでしょうか。考えてみてください。

新編「肱川町誌」づくりスタート

「風おこし運動」パートII

肱川町が平成十五年に町創立六十周年を迎える記念事業の一つとして、新編「肱川町誌」を編さんし、刊行することになりました。現在の「肱川町誌」は昭和五十二年に刊行され愛用されてきましたが、すでに在庫もない状態ですし、発行以来約二十年の急激な時代の流れの中で、町誌の内容も現況にそぐわない部分が多くなっております。

新編の町誌編さん会は、昨年四月に発足し、理事会・編纂委員会などの組織機構の陣容を整え、町公民館内に事務局(局長林光雄)を置いて事業に着手しております。町誌の内容は、自然環境(編さん委員 楮本好勝)、歴史(同、富永知孝)、行政財政(同、宮田章)、産業経済(同、三好一男)、教育文化(同、角田和三)、宗教(同、角田和三)、民俗(同、安川武志)、人物(同、林光雄)、年表(同、林光雄)の九編

で構成され、各編には編さん委員の他に章や節を担当する編集員が加わることになっております。町誌の体裁は、B5判(週刊誌サイズ)で八百ページ程度になる予定です。

「最良の予言者は、過去である」といわれております。郷土の過去のあゆみと現状を明らかにして、将来の郷土の発展を目指すための町誌づくりに努力して参りますが、この事業は編さん会だけでいかに努力しても、町民の皆様のご理解ご協力がなくては到底達成できません。正確で充実した内容の町誌づくりのために、資料や写真等の提供など積極的なご支援を頂きますようお願い致します。



東 建 二 君

林義一氏に叙勲



林 義 一 氏

長年にわたる学校教育と社会教育の充実発展に努力された功績により、林義一氏が、八月一日付けで、高齢者叙勲を授与されました。昨年十一月二十七日、伝達式が、八幡浜地方局より、林氏宅で行われました。

林義一氏は明治四十一年生まれの八十八歳、昭和六年東宇和郡予子林小学校で教育者としての第一歩を印されて以来、昭和

東建二君(予子林幼)

予子林幼稚園の東建二君が、第一回「ふみの日」手紙コンクール(郵政省主催)の絵手紙の部で、文部大臣奨励賞に選ばれました。四国管内では、ただ一人の入賞です。このコンクールは、手紙の良さを多くの人に再認識してもらおうと今年度から新たに実施したもので「手紙作文」はがき作文「絵手紙」の三部門で作品を募集し、予子林小学校より二十五点応募しました。宇都宮肱川郵便局長より、東君に表彰状が伝達されました。参観日に伝達が行われ、受け取った賞状をお父さんに渡していました。

四十一年に退職されるまで、三十五年間、学校教育に邁進され、その間、へき地教育に熱心に取り組まれるとともに、学校と地域の結びつきを強調されました。退職後は、肱川町公民館長を十年間務められ、現在の公民館建設に尽力、また、「おはなし文庫」や「ナイターソフトボールリーグ戦」等、現在も続いている生涯教育の基礎を築かれました。

また、昭和五十三年より町老人クラブの会長として、昭和五十四年には高齢者創作館の開設等老人福祉活動にも貢献されました。これからも、ますますお元気で活躍下さいますように。

文部大臣奨励賞「ふみの日」手紙コンクール

お父さんは、親戚からの電話で入賞のを知り、その日の新聞を記念に残して、成長したときに見せてやりたいと語っておられました。井上校長は、スポーツだけでなく文化面での才能を持っている子供もいるので、いろいろなことに挑戦させたい。何事にも頑張るねばり強い子供たちに育ってくれば、そして、地域の方々が支えてくれる環境があるからこそ、受賞することができましたとコメントしていました。建二君おめでとうございました。

ファインダー

暖かい年末、年始になるのかと思っていたら、二日より寒い日が続いている。これが本来の冬の寒さであろうか。

今年初日の出を見ようと思っていたら、寝過ごししてしまった。年明け早々、目標が一つ立ち消えとなっていました。

昨年末より暗いニュースが絶えない。長野の土石流事故、南米ペルーの日本大使館人質事件、株値の値下がり等々。年が明け、日本列島が本格的に動き出した。年明け早々、株の安価、円安といったニュースが流れている。一九九七年は一体どんな年になるのだろうか。行政改革、薬害エイズ、老人福祉関係事件、石油商の事件等々。

今年も何年か前の国会で「牛歩戦術」という言葉が流れた。決して、良い意味ではない使われ方をしている。「牛歩」とは、牛のようにのろい歩き方。物語が遅々として進まないさま。(広辞苑)と載っている。しかし、前方に着実に進んでいるのという意味にはとれないだろうか。

今年がいろいろな事象の解決に向かっていく元旦となつてほしいものである。一步一步前に、しかも着実に。

感性豊かな肱川の子供たち

「えひめこども美術展」に入賞多数



特選に選ばれた
松田 龍法君

松田校長も、三年連続で美術展の特選に選ばれています。感性豊かな子どもたちが多く、スポーツに、文化面に頑張っ

て欲しいと語っておられました。なお、町内の児童・生徒の入賞者は次のとおりです。(特選・推奨のみです。)

小学生

- 推奨 平面(絵)
- 一年 中居真梨奈(中野小)
- 四年 上田真理子(正山小)
- 五年 井上ゆかり(中野小)

中学生

- 特選 絵画
- 一年 松田 龍法
- 推奨
- 二年 三瀬 尚子
- 三年 三井 礼奈
- 推奨 彫刻
- 二年 富永加寿子

この作品は、河辺橋付近の農家の風景を、一学期の写生の時間と、夏休みの間に少しずつ丁寧に仕上げたそうです。入賞したことを聞いて、嬉しかったです。家族も喜んでいましたと、恥ずかしがりながら答えてくれました。

美術の福岡先生によると、光が感じられる絵です。子供たちの素直な心、努力する心がこいう結果に結びついたのではないのでしょうか。コメントを頂きました。

頑張ってます分館活動

予子林分館

十二月八日(日)、予子林小学校屋内運動場において、予子林分館農業祭が開催されました。

当日は、野菜の品評会、パッチワーク等の趣味の作品展、リサイクル品(古着等)の販売、バザー等が行われ、約百五十名が参加されました。

野菜の品評会には、約百三十点の出品がありました。例年と比べると少ないということでした。水不足や、十二月一日の大雪の影響があるのではないのでしょうか。

地区でとれた野菜を入れたおでん等を食べながら一日中交流を行ったそうです。

予子林分館では、この他にも、



野菜の品評会



リサイクル品の販売



作品展示

六月にクロッケー大会、(雨のため屋内運動場でランドゴルフ大会)、八月に盆踊り大会(台風のため中止)、十月に運動会と活動を続けています。

俳句集

石楠花集より

散り紅葉人も車も踏まずゆく

拝殿の庭に嵩なし銀杏黄葉

約束は今日かぎりなり雪の嵩

枝の雪重みに耐えてゆらゆらと

紅葉と初雪重なる眺めかな

着ぶくれて席をたがへてバスの旅

冬ざれのギャラリ！虚空さまよふ手

山茶花の散りたる鯉の頭上かな

河鹿集より

山茶花の日毎に散るを掃きにけり

つがれたる冬至南瓜の祖母の味

寝もやらず子の晴着縫ふ夜長かな

冬もみじ日当たる度の赤さかな

行事予定

○明老大学

二月二十七日(木)午前九時

同和問題学習

スポーツ教室ほか



青年団だより



皆様、新年明けましておめでとございます。昨年中は、あつかましく発刊を続けたASUKAをボランティアの心でお読みになって頂き誠にありがとうございました。本年も首の皮一枚、蜘蛛の糸につるされた状態で発刊を続けさせていただきます。さて、今月は「青年よ！これで委員会!?スペシャル」と題しまして、ASUKA編集部員プラス青年団長(平均年齢二十二・五歳)対ASUKA編集部部長(年齢不詳)の新春対談と言います。うか、雑談と言います。それらしきものをお送り致します。

編集部員(以下部長) 皆さん明けましておめでとございます。本年もよろしく願います。さて今回は、青年団長橋本孝博氏を交えて「最近の若い者は…」について語り合いたいと思いません。

青年団長(以下部長) 一言、言いたい。新春対談のゲスト出演と聞いて来て見れば、このいつものメンバー。これで対談と言えるのか。ASUKA編集部ももっと凄いゲストを呼べー。編集部員A(以下A) でも、そのよな人ってタダでは来てもらえないでしょーネ。

部長 恐らく対談の取材終了後に一席は設けるくらいのことをしていないと駄目じゃないかな。編集部員B(以下B) だったら、だれか凄いゲストを呼びましょー。その後我々もご相伴を受ける訳だしー。

部長 簡単に言ってもらったは困りますな。どこにそんな予算があるのじゃ。A えー、無いんですか。取材費ってものは? 部長 ちよつと君達、私にお金を出せと言うのかネ。B あつ、旨い。今、「お金と

新春雑談

「青年よ！これで委員会!?スペシャル」

ASUKA編集部員+青年団長 VS ASUKA編集部員

「言つのかネ」をかけたでしょ。(だれもそんなことは気付いてなかった...)

部長 さあ、マジでやりましょー。最近の若いヤツって、趣味とかあるのでしょうか。編集部員C(以下C) うーん俺は車よ。

部長 車が趣味と言つ事は、やっぱり、改造とかする訳ですか。C 改造はやめてほしいっスね。

チューン・アツプでも言つてほしいスね。今時、改造なんて暴走族じゃあるまいし... (全員無言)

部長 チューン・アツプがお金が掛かるのじゃないのですか。C 人それぞれだけど、俺は〇十万円程度スよ。B えつー。何のために〇十万円も。全然わからんつ。それで、他の人は、どうなの?

部長 私はゴルフやスキーなど体を動かすこと好きです。A これまた、お金が掛かる趣味じゃー有りませんか? 部長 最初に道具を揃えるときは、「こんなに高いのっ?」と思いましたが、勇気はありましたよ。

道具を揃えてしまえば、こつちのもの。特に雪が降る季節には、新聞や電話でのスキー場の積雪情報をチェックしたり、テレビを見る時にもスポーツ番組はチェックします。

A ふーん、凄いですね。でも、どうしてそんなにお金を掛けるのですか。

部長 どうでしょう。やっぱり私の場合格好から入るタイプだからじゃないでしょうか。それにゴルフもスキーも道具がないとできませんからね。

C それは当たり前!ところで君達、趣味はないんスか。A これと言つてないです。しいて言えば、ジグソーパズルが好きです。あつ、これは趣味のうちには入らないか。

B えつへん、私はカラオケとドライブが趣味だよーん。部長 ……………

部長 やつぱり、そう言うのも趣味のうちに入ると思つけれど、違うような気もするな。趣味にお金を掛けることが良い事ではないのだが、やはり何か違うような気が…。でも、趣味にお金を掛けることにはある意味では、大事なな。

A それじゃー、ゴルフやスキーの道具を私たちに買つて下さいよ。

部長 やつぱり君達、全然分かつてない。趣味はね、人に与えてもらうものじゃー無いんだよ。

自分勝ち取つていかなきゃーつまらないよ。B なるほど、ところでスキーの道具って全部そろえたら幾らくらい掛かるんですか。部長 けつこー安く手に入りますよ。でも、君達スキーは初めてだよ。それなら、スキー場へ行けば道具はレンタルできるので、まず体験してみたら。A うんつ。やってみたいね。いつ、連れて行つてくれるのですか。

部長 「買つて下さい」の次は、「連れてって下さい」か。しょーがないやつらだな。 (おもむるにバックから全国スキー場ガイドが登場)

B キヤー、ここいいね。A キヤー、このスキーウェアなんか可愛いね。(完璧にスキーに行く気分である。この若者は…………)

部長 ナイターもやつてるから、仕事が終わつてからでも大丈夫です。

A キヤー、今から行こつ、行こつ! 部長 今から間に合う訳ないだろう。勝手に雪ダルマになって来い。青年よ！これで委員会。

部長 いいんです。C 俺は行きません。(スキーには…………)

今年もよろしくお願ひします。青年団員一同

2月の行事予定

1 肱川町防災の日 2 正山・大谷・予子林小学校学芸会 4 肱川中学校少年式 5 行政相談 5・20 心配ごと相談	7 森林組合総会 11 消防出初式 17 農業委員会 19 定例部落長会 28 税金等出張受入れ
納税相談 2/19~3/7 税務署の出張相談 2/17~18 出張相談 3/4午前予子林、午後岩谷 3/6午前大谷、午後山榎集会所 3/10午前正山	

2月の日曜・祝日当直医

日	当直医	電話
2日 (日)	植木医院 (五十崎)	44-2215
	菊原外科医院 (若宮)	24-4646
9日 (日)	高橋医院 (五十崎)	44-2010
	石村整形外科医院 (若宮)	23-5767
11日 (火)	佐々木整形外科医院 (五十崎)	43-0101
	大洲記念病院 (徳森)	25-2022
16日 (日)	松本整形外科医院 (内子)	44-5533
	郷緒小児科医院 (西大洲)	24-3936
23日 (日)	曾根医院 (内子)	44-2801
	村上医院 (常盤町)	24-2346

※変更になる場合がありますので、前もって連絡してからお出かけください。

救急病院

曜日	病院名	電話
月・火	市立大洲病院 (大洲市西大洲)	24-2151
水	加戸病院 (大洲市若宮)	24-5101
木~日	大洲中央病院 (大洲市東大洲)	24-4551

やすらかに

中津 二宮キクヨさん(91歳)
 広常 久保 武茂さん(73歳)
 小倉 和氣幸次郎さん(94歳)
 柳堀 榮一さん(77歳)

おしあわせに

西山 常数さん
 (肱川町下嵯峨谷(1))
 佐伯由里江さん(喜多郡五十崎町)

11/22 藤原希美ちゃん(菟野尾)

◎行政相談 日時 2月5日(水) 午後1時30分 午後4時30分 場所 肱川町公民館 二階青年室 △相談員 福田 保委員 △自宅相談も受け付けています。 ☎三四―二五〇八	◎心配ごと相談 時間 午後1時30分 午後4時30分 場所 肱川町公民館 二階青年室	◎相談ごと案内 相談日 2月5日(水) 担当相談員 福田 保 2月20日(木) 菅野 桂子 2月20日(木) 榎本 明徳 2月20日(木) 曙美
---	--	---

◎三種混合予防接種

日程	場所	時間
2月25日(火)	保健センター1	午後1時30分~2時
2月4日(火)	保健センター1	午後1時30分~2時

保健・衛生

◎1歳6カ月児・3歳児健康診査

日程	場所	時間
2月18日(火)	保健センター1	午後1時~1時30分

◎2月の不燃物収集
 △収集日 2月15日(土)から
 (出すのは2月14日中に)
 △収集地区
 上森山・八重栗・正山地区・見
 の越・月野尾・京造・鹿野川・
 中野・岩谷・予子林

◎不用犬の引取り
 △日時 2月4日(火)
 午前9時までに
 △場所 保健センター1
 登録してある犬を出される場
 合は、印鑑・鑑札・予防注射済
 票を持ってきてください。

◎うきうきクラブ 日程 2月4日(火) 場所 保健センター1 時間 午前11時~10時30分	◎元氣印教室 日程 2月12日(水) 場所 肱川町公民館 時間 午前11時~10時30分	◎ムシ歯予防教室 日程 2月27日(木) 場所 保健センター1 時間 午前9時~11時30分	◎幼児教室 日程 2月6日(木) 場所 保健センター1 時間 午前9時30分~
---	---	---	--